

できるまでくりかえしたのか？

先週末、中間テストが終わりました。納得いく学習ができましたか。定期テストは授業で行ったことが出題されます。これまでに目にした内容や問題がほとんどのはずです。できない問題をできるまでくりかえすこと。どうしても自分で解決できないときは先生や友達にたずね、最終的に自力でできるまでくりかえすことが点につながります。このことは担任の先生や教科担任の先生からくりかえし言われているはずです。

次のような学習をしている人は改善の余地があります。中間テストの各教科の結果と自分の取組を振り返り、自分の学習を点検する必要があります。

これに当てはまると要注意！

- まるつけをしておらず、合っているのかどうか確認していない
- まるつけはしているが間違いを訂正しただけで、自力で解き直していない
- 計算の答えだけ書いており、きちんと途中の計算を書いていない
- 単語や漢字を書きっぱなしで、書けるかどうか確かめ【自己テスト】をしていない
- テスト前にどの問題ができないのか把握していない
- 普段から完全にできるまでくりかえしていない
- 普段から地道に学習しておらず、テスト範囲をやりこなせていない

このような学習にあてはまってしまう人は大いに反省しなくてはなりません。身に付く学習ができていないということです。

3年生は共通テストまで1か月ありません。できることは全てやったと思えるような試験範囲ではありません。もう放課後に、だらだらしたり、遊んだり、テレビを見たりしている場合ではありません。精一杯時間を確保し、一つ一つできる問題を増やしていきましょう。

1, 2年生は今のうちにできるまで地道にくりかえしていると、3年生になったときに大きな力となって表れるはず。差はテスト前ではなく、普段の地道な取組から生まれます。いかに自分に厳しく努力できるかが課題です。今日から頑張ってください。

くりかえしたことだけが本物の力なのです